

# 全国高等専門学校第 27 回プログラミングコンテスト

## 競技部門「ホントの魅力がミエますか？」質問回答集その 2

※平成 28 年 8 月 19 日(金)17:00 までに事務局に寄せられた質問(Q79.~Q102.)とその回答を公開します。

Q79. 追加情報にて、競技開始後の「わく」の移動は構わない。とのことですが、回答台の移動は競技開始前、競技開始後で可能でしょうか。

A79. 回答台は移動できません。

Q80. 競技部門 FAQ の A50、Q50 で、枠は複数の部分に分かれることが有り得るとのことでした。その数の最大値を教えてくださいませんか。

A80. 「わく」の数の最大値は 3 とします。

Q81. 枠の空き部分は多角形ですが、その角数の最大値を教えてくださいませんか。また、もし角数の最大値を公開される場合に、仮に枠に関して連続した空き部分を「目」と呼ぶことにしたとき、目ごとにその数値なのか、全ての目についての総和がその数値なのかの違いも、併せてお示し頂けませんでしょうか。

A81. 「わく」の最大角数は、1 領域当たり 15 とします。

Q82. レーザカッターのメーカー・型番を教えてくださいませんか。

A82. レーザーカッターのメーカー・型番は公開いたしません。

Q83. 競技ブースには電源がないものの、待機場所にはご用意くださるとのことでしたが、待機場所で各チームが使える最大容量の目安を、もし限定される場合にはお教え頂けませんでしょうか。

A83. 待機場所で各チームが使える最大容量は 300W を目安としています。

Q84. 上位戦など競技の組み合わせによっては対戦が続く場合や、めったにないことでしょうが対戦がやり直しになる場合もあるかもしれませんが、その際に各校が待機場所で充電できる時間を確保されるのか、もしされる場合に最小何分確保されるのかについて、お教え頂けませんでしょうか。

A84. 試合の進行具合によっては、十分な充電時間が確保できない場合もあります。対戦がやり直しの場合には、充電時間を含め、その都度対応を検討させていただきます。

Q85. プログラムで、全てのピースを置く解を思考するという前提で、問題の難易に対応する競技時間設定についてお尋ねいたします。多少練習した人が十分回答できるような競技時間にされる可能性は低いと考えていて差し支えないでしょうか。個人差や運の要素はありますので、おおよその傾向や目標ということでご回答頂けましたら幸いです。

A85. 多少練習した人が十分回答できるような競技時間になる可能性は低いと考えていて頂いて差し支えありません。

Q86. ピースが、厚さ方向に、垂直に切れていない場合があるようです。よろしかったら、この原因についてお教え頂けませんでしょうか。例えば、レーザーカッターの精度によるものとか、カット時の熱による素材の膨張や収縮によるものとか、等々。

A86. 垂直でなく斜めになっているのであれば、レーザー加工機の問題の可能性が高いです。2段になっている(段差ができています)のであれば、加工時に2度切りを行っていることが原因として考えられます。特にサンプルを加工した際は、加工機のレーザー強度と切れ具合を確認しながら行っている場合も多く、一度切ってから MDF を一度外してチェックしたりしていましたので、段差がついた可能性があります。本番用の加工は、加工機の調整も済んであり、基本的には一度取り外すことはしていないので、段差ができる可能性は低いと考えます。

Q87. 一般に、複数のピースで寸法が似通っているときなど、全て置く置き方が複数存在する場合があります。無理して盛り上がりせずに置ける場合だけでなく、中には、ピースの切れ方などによって一部が若干盛り上がりながら置ける場合も出てくると考えられます。もし、回答において若干でも盛り上がっているような置き方になっていた場合には、どのように判定なさるでしょうか。例えば、僅かでも盛り上がっているピースのみ全て無効とか、盛り上がっているピースの一部を無効とし更に一部取り除いて盛り上がりなくなったピースは全て有効とか、等々。

A87. 追加情報にあるように、回答台に「わく」を置いてピースを並べた後に蓋をします。きちんと蓋がされればすべてのピースを有効とし、されなければ未回答となりすべてのピースが無効となります。ちなみに、回答台のアクリルの高さ 6mm に対して MDF の厚さ 5.5mm ですので、約 0.5mm の余裕はあります。

Q88. 9月28日提出予定の、システムの詳細説明書の内容を、他のチームが知ることができるでしょうか。もしその場合、どのような場合やタイミングででしょうか。

A88. 本選が終了するまでは、システム詳細説明書の内容を、他のチームが知ることにはできません。本選終了後に上位チームのシステム詳細説明書を公式サイトにて公開することがあります。

Q89. 机の下に潜り込み、作業してもよろしいでしょうか？

A89. 机の下では作業はしないでください。

Q90. イスの寸法を教えてくださいませんか？

A90. はっきりとしたサイズはお答えできませんが、通常のパイプ椅子です。

Q91. イスから立ち上がって作業してもよろしいでしょうか？

A91. 立って作業しても構いませんが、イスの上には立ち上がらないでください。

Q92. イスは移動可能領域の外に移動させることは可能でしょうか？もし不可能ならば、イスを畳むもしくは横に寝かせて机の下に置くことは可能でしょうか？

A92. 競技開始前ならば移動させることは可能です。

Q93. 床に座ってイスを机代わりに使用することは可能でしょうか？

A93. イスを机代わりには使用しないでください。

Q94. 持ち込んだ機器を設置するために競技が開始する前の準備時間中において、移動可能領域の外に機器及び選手が移動することは可能でしょうか？

A94. 機器の設置のためであれば移動可能です。ただし、他のチームの妨害にならないようにしてください。

Q95. 『A51.落とした「ピース」は他のチームの「ピース」と区別できなくなるおそれがあるためすべて無効』とありますが、自チームの移動可能領域内にてピースを落とした場合も無効となるのでしょうか？

A95. 自チームの移動可能領域内でも無効となります。

Q96. 『A51.落とした「ピース」は他のチームの「ピース」と区別できなくなるおそれがあるためすべて無効』とありますが、競技ブース同士の距離はどの程度離れているのでしょうか？

A96. ブース間の距離は、前後が 2m 程度、左右が 1m 程度です。

Q97. わくの最大角数、最大分割数、分割時の角領域を構成する最短辺を教えてください。

A97. 最大角数 15、最大分割数 3、最短辺 5mm です。

Q98. 端末間無線通信は可能ですか？

A98. ブースに持ち込んだ端末間の無線通信は可能ですが、外部との通信は認めません。なお、無線による安定した通信は保証しませんので、電波干渉等への対策は各自で行ってください。

Q99. 回答台用の電源からタップ等を用いて機器類への電源供給をしても良いですか？

A99. 回答台用の電源から機器類への電源供給はできません。

Q100. タブレット端末の使用はできますか？無線通信はしないものとします

A100. タブレット端末は使用できます。

Q101. ピースとわくの最小角度は何度ですか？

A101. 加工による誤差が発生するため正確な角度は設定しません。細すぎて容易に破損しない程度とお考えください。

Q102. 壇上でスプレーのりの使用は認められますか？(例:3M スプレーのり 55)

A102. スプレーのりなど競技ブースに影響のあるようなものは使用しないでください。